

入学おめでとう

入学を祝して



総長・学長

酒井 正三郎

Shozaburo SAKAI

入学おめでとうございます。みなさんの大学入学に向けての努力と健闘を讃えるとともに、中央大学に学びの場を求めるみなさんを心から歓迎いたします。また、これまでみなさんを支えてこられましたご家族や関係者の方々にも心からお祝いを申し上げます。

本学において、伸び伸びと学業やスポーツ、サークル、ボランティアなど諸活動に励み、それぞれの抱負や夢を志に昇華させ、大きな成長を遂げられることを期待し、教職員一同みなさんを応援したいと思います。

本学は「實地應用ノ素ヲ養フ」を建学の精神に掲げ、1885年(明治18年)に英吉利法律学校として創設されました。「白門」に象徴される伝統のなかで、本学は6学部、大学院8研究科、専門職大学院3研究科、4附属高等学校、2附属中学校、9研究所を擁する総合大学、総合学園として発展してきました。本学の創設者は、経験を尊び實際を重んずる学風を育て、個人の自由と自助の確立、実証精神と在野精神の涵養、自由闊達な進取の精神などを強く訴えました。この誇るべき伝統である実学教育は、今日に至るまで脈々と受け継がれ、研究・教育活動の中に生かされています。この実学教育は、単に実用に即した知識の修得をめざすものではありません。それは学問的探究を通して創造的批判精神を養い、社会での課題に応える知性を育成することに核心があります。この思いは、現在「行動する知性。—Knowledge into Action—」というユニバーシティ・メッセージにも込められています。

昨年、本学は創立130周年を迎えました。本学は、これを機に次の140周年目を展望しつつ、「中央大学中長期事業計画 Chuo Vision 2025」を策定し、複数の新学部の創設、キャンパス整備計画、グローバル化の推進、総合学園構想、スポーツ振興などを柱とする諸課題に取り組み、世界に存在感のある大学を目指します。

500本もの桜が咲き誇る多摩キャンパス、またスカイツリーが見渡せる後楽園キャンパスは、みなさんが持っているさまざまな可能性を大きく成長させてくれる宝庫です。今までの自分にとらわれることなく自分自身を鍛え上げ、全力でこの4年間の大学生活を謳歌してください。キャンパスで出会い、そこで生まれる学生や教職員との人間関係は将来みなさんの人生を彩り深いものにするでしょう。

みなさんのご健康とご活躍を心から祈念しまして、お祝いのご挨拶といたします。